

特集 近代化への関門―土族の反乱―

第一回 西南戦争

概説
七月五日（土） 十三時～十五時
講義 田原坂戦場ガイドの会
会場 玉東町中央公民館

一小学生向け解説
おも明治十年に勃発した西南の内戦は我が国最後の内戦にして、近代国家への道標かつ分岐となし戦なり。



夏季休みの今、これを熊本の少年少女に伝え、郷土の歴史を、平和の肝要を学ぶ機会とせん。保護者各位の参加も乞うものなり。

第二回 佐賀の乱

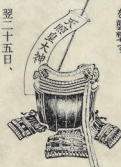
江藤新平の生涯と人物像
九月十日（土）
講義 大倉精文研究所
会場 熊本植木文化センター多目的ホール

佐賀縣土族、終に決起したり
大久保内務卿西下につきまじなく鎮圧するとみえども、既成の勢威んにして官兵に利あらざる由。明治七年二月二十七日、姉村、境原にて官軍大勝利●首魁江藤新平、島義勇は鹿兒島へ逃走すとの伝聞あり

第三回 神風連の突

挙兵の流れと後世の評価
十月八日（土） 十三時～十五時
講義 熊本市文化財課
会場 玉東町中央公民館

明治九年十月二十四日夜、敬神堂の安閑会、種田司安岡を殺害、次いで熊本鎮臺を襲撃す



翌二十五日、児玉源太郎等鎮臺將官の指揮功を奏し此れを鎮圧するといえども、軍兵の気魂未だ復さず

第四回 秋月の乱

秋月藩の消滅と決起に至る秋月土族たち
十一月五日（土） 十三時～十五時
講義 九州大学
会場 熊本市北區植木文化センター多目的ホール



神風連に呼應せし秋月党 挙兵す
●神風連の変より三日後の十月二十七日、秋月土族、福岡県將官を殺害するも、同派たる豊津土族は静観の構え、乃ち鹿熊小倉第十四聯隊を率いて鹿熊を襲撃もつて明治九年十月三十一日、秋月党解散○其の後、残党を掃蕩せり

玉東町教育委員会社会教育課

十二月十七日(土)

講義 森田真吾氏
会場 玉東町中央公民館

第五回 秋の乱



前原 誠と奥平 誠
廣島鎮台と軍艦英春、猛攻をもつて十一月六日迄に乱を平定せしむ○首魁前原一誠、奥平謙輔は出雲宇龍港にて捕縛、斬首さる○松下村塾玉木文之進は自刃す

●明倫館に屯集せし殉国軍、舉兵
○明治九年十月、殉国軍蜂起し萩市中にて官軍と激戦す○三浦梧村等いし勝勢の中、奥平誠

in 玉東 植木

一月十四日(土)
13時30分～15時まで
（受付開始 13時）

三月二十五日(土)
8時30分～15時まで
受付 11時35分まで
雨は降るよ



詳細は国指定史跡西南戦争遺跡ホームページ (<https://seinansensou.jp>) をご覧ください

新型コロナウイルス対策防止策

感染拡大の状況により日程変更・中止をすることがあります。その場合は、国指定史跡西南戦争遺跡ホームページにてお知らせいたします。

室内の講座(第一～五回)に参加人数を先着50名までとし、事前申込みが必要となります。事前申込み第一回は12月5日、第二回は12月12日の要項(第二回は8月22日)をご覧ください。

申込み方法
国指定史跡西南戦争遺跡ホームページ「西南戦争」または「in 玉東」にて事前申込みの申し込みは参加希望の回及び住所、電話番号を明記のうえ、熊本市文化財課植木室へご連絡ください。可否の回答は電話にてお答えいたします。



国指定史跡西南戦争遺跡 ホームページ <https://seinansensou.jp>
玉東町教育委員会 社会教育課 0968-945-3600
熊本市文化財課 植木分室 096-872-0551

第一回「概説 西南戦争」は、拡大のため延期となりました。

熊本市文化財課植木分室

〒八六二-0955 熊本市北區植木町岩野二三八-1